

最適化数学B

(252S1527)

レポート [B2]

学 年	在 籍 番 号	氏 名	
年			/10点

- 1 ファルカスの補題とゴルダンの定理を説明するために、具体的な 2×3 行列 A と $\mathbf{b} \in \mathbb{R}^2$ などを与えて、二者択一の定理の一方が成立して他方が成立しない例をそれぞれ図を書いて説明せよ。(ポイントは具体的に与えられた2通りの行列 A の列ベクトル $\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2, \mathbf{a}_3$ を図示することです。)

(1) ファルカスの補題

(Farkas lemma)

(2) ゴルダンの定理

(Gordan's theorem)